

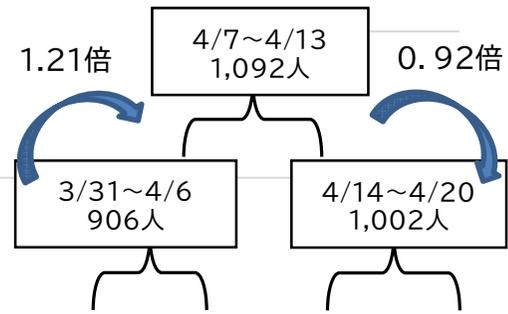
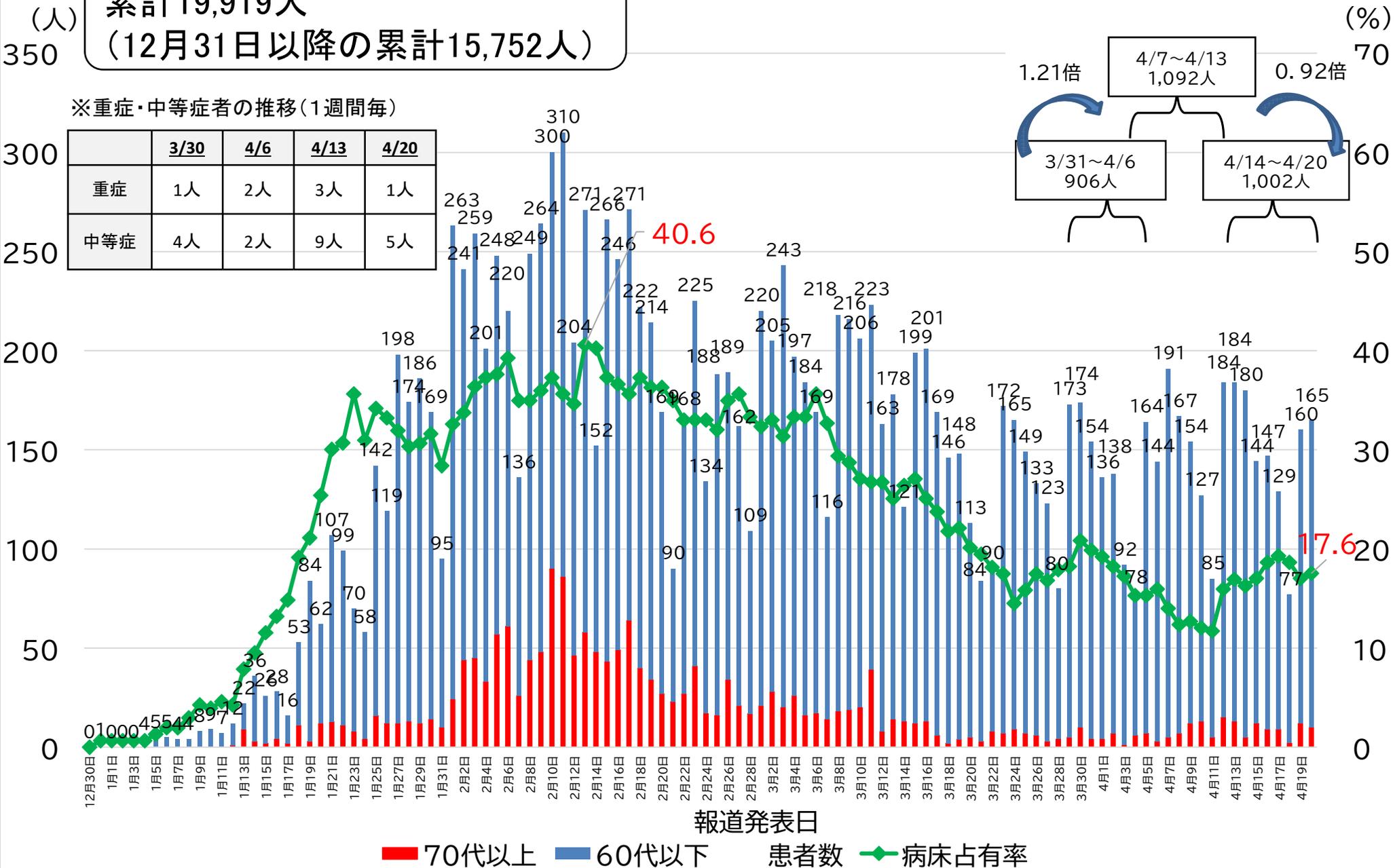
新型コロナウイルス感染者数等の推移(日毎)(令和3年12月31日～令和4年4月20日)

累計19,919人

(12月31日以降の累計15,752人)

※重症・中等症者の推移(1週間毎)

	3/30	4/6	4/13	4/20
重症	1人	2人	3人	1人
中等症	4人	2人	9人	5人



40.6

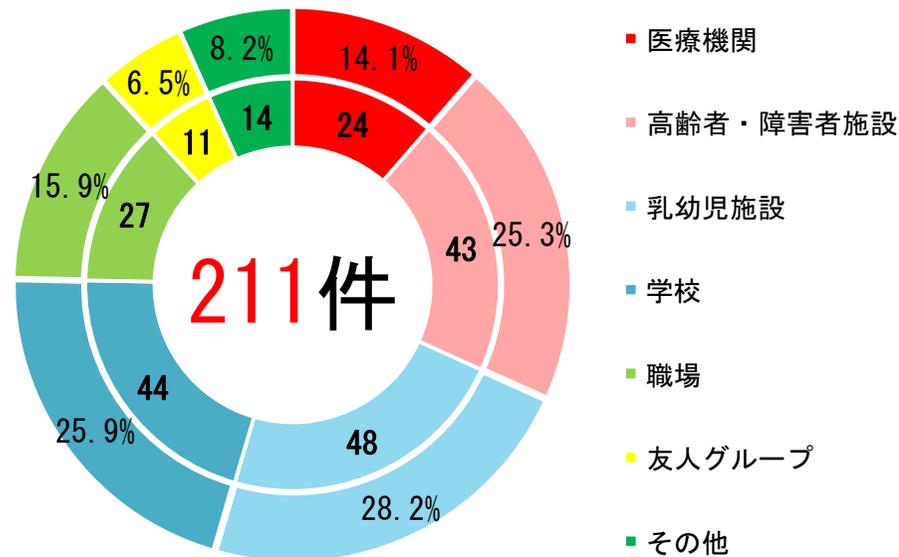
17.6

高知県の新型コロナウイルス感染症の対応目安

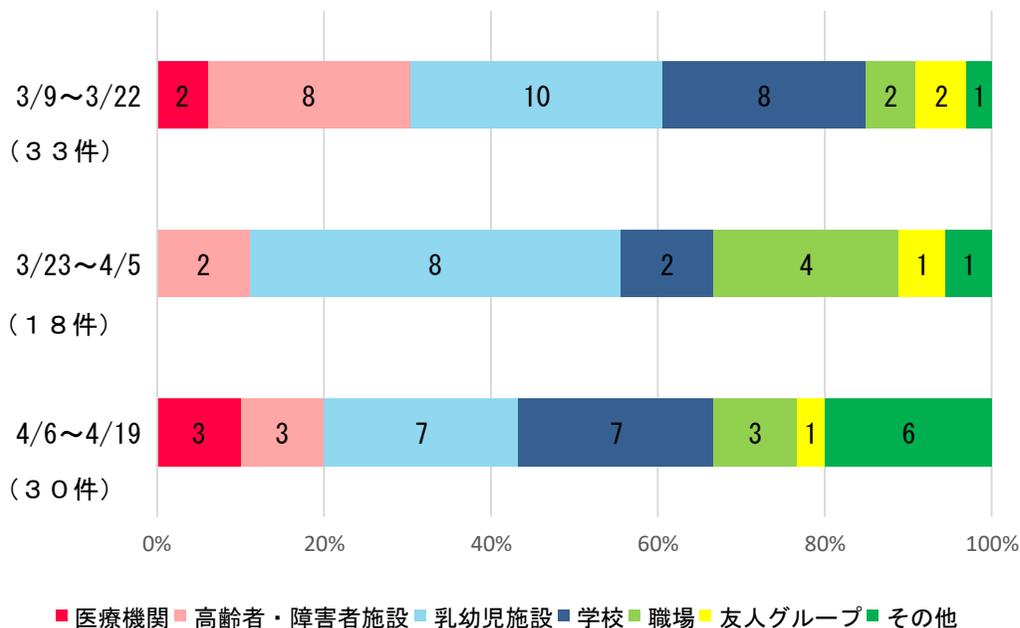
判断指標		県の状況（4月20日）	
		対判断指標	総合判断
①最大確保病床の占有率 （入院患者数/最大確保病床数）	感染観察（緑）：3%未満 注意（黄）：3%以上 警戒（オレンジ）：10%以上 特別警戒（赤）：25%以上 非常事態（紫）：40%以上	17.6% (56/319) うち重症用即応病床の占有率：4.2% (1/24)	警戒 ②全療養者数及び⑥PCR陽性率は「特別警戒」レベル以上となっているが、その他の指標は「警戒」レベル以下であることから総合判断は「警戒」とする。
②全療養者数	警戒（オレンジ）：490人以上 特別警戒（赤）：1,260人以上 非常事態（紫）：2,100人以上	1,458人	
③直近7日間の新規感染者数	感染観察（緑）：140人未満 注意（黄）：140人以上 警戒（オレンジ）：420人以上 特別警戒（赤）：1,120人以上 非常事態（紫）：1,960人以上	4/14～4/20 全数：1,002人 （うち感染経路不明数：362人） ※前週（4/7～4/13）：1,092人	
④直近7日間の70歳以上の新規感染者数	警戒（オレンジ）：70人以上 特別警戒（赤）：210人以上 非常事態（紫）：560人以上	4/14～4/20 全数：59人	
⑤感染経路不明割合 （直近7日間） ※ステージ「警戒」以上での場合に適用	警戒（オレンジ）：50% 特別警戒（赤）：50% 非常事態（紫）：50%	4/14～4/20：36.1% (362/1,002)	
⑥PCR陽性率 （先週1週間）	特別警戒（赤）：5% 非常事態（紫）：10%	4/11～4/17 23.8% (1,020/4,290) （衛生環境研究所以外の検査を含む）	

第6波におけるクラスターの発生状況 (R4.1.5~R4.4.19)

- ◆ 第1波から現在までのクラスター発生は272件。その内、第6波における現在までの発生は211件、77.6%を占める
- ◆ 1月の発生は26件、2月の発生は75件、3月の発生は74件、4月はこれまでに36件
- ◆ 3月下旬は件数は減少していたが、直近2週間は増加傾向にあり、医療機関や学校、会食が起因とみられるクラスターが増加している。



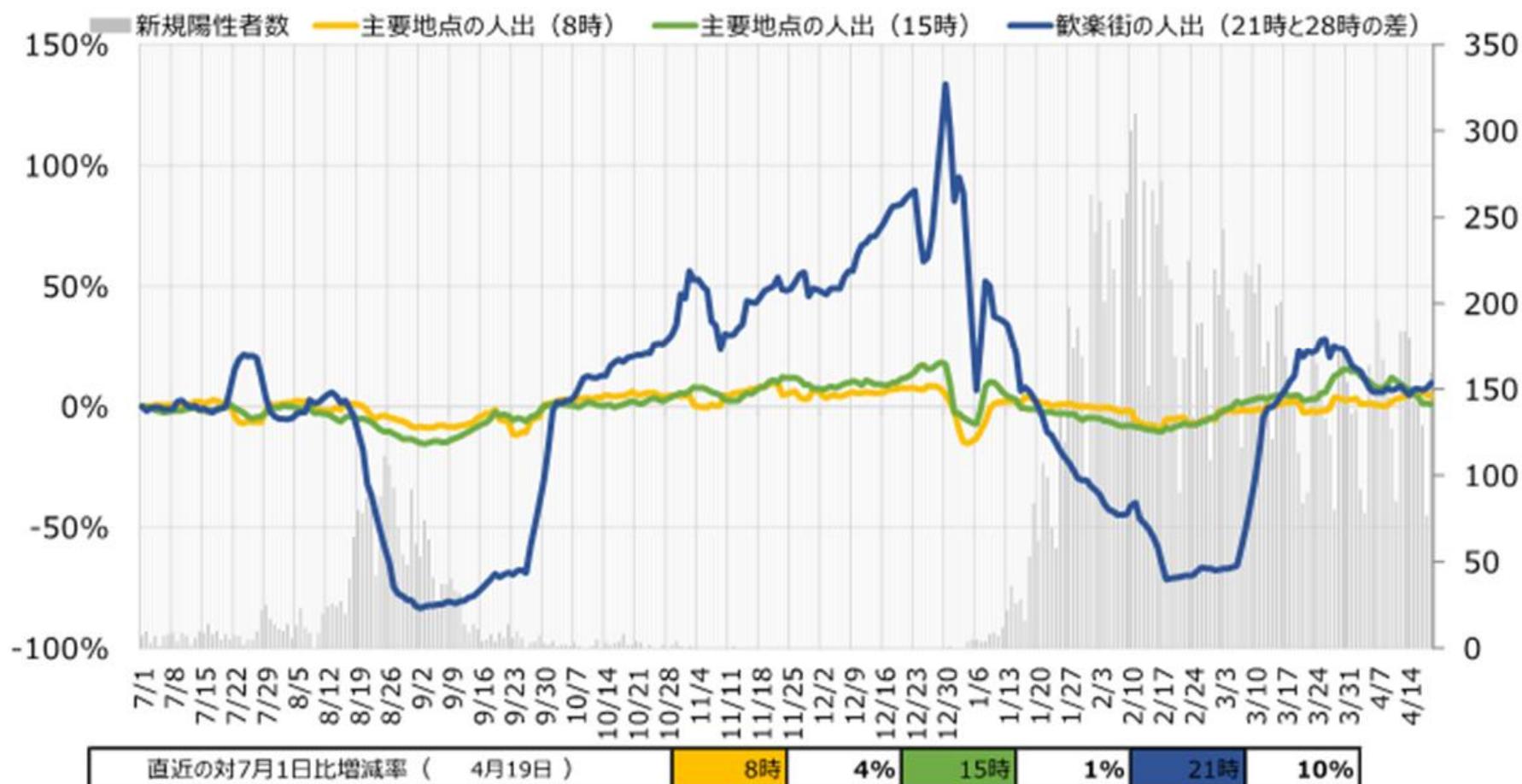
＜2週間毎のクラスターの件数の推移＞



＜クラスターによる感染者数＞

発生場所	件数	感染者数
医療機関	24	943人 (患者671人、従事者272人)
高齢者・障害者施設	43	810人 (利用者527人、従事者283人)
乳幼児施設	48	551人
学校	44	490人
職場	27	251人
友人クラスター	11	65人
その他	14	101人

高知県の主要地点、歓楽街の人出（7月1日比、4月20日時点）



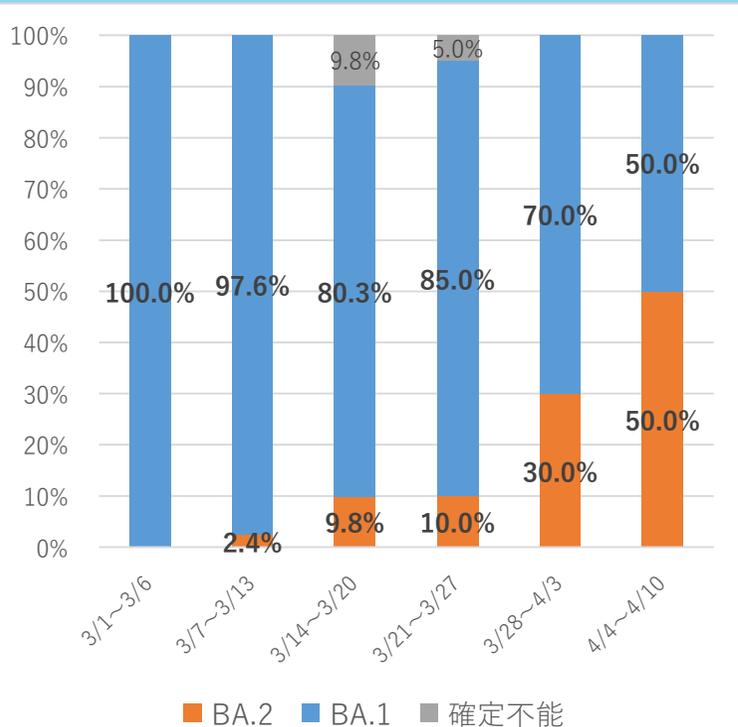
※グラフは、7月1日時点の人流の後方7日間移動平均（6月25日～7月1日の平均値）に対する、各日の後方7日間移動平均の増減率

（主要地点：高知はりまや橋、歓楽街：高知はりまや橋）

モバイル空間統計® データ提供元：(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング ※「モバイル空間統計®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

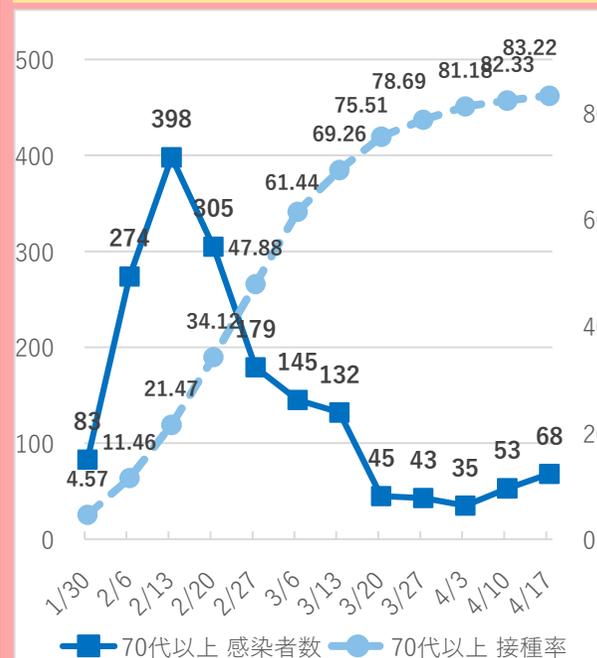
高知県における変異株検出状況と年代別ワクチン接種状況

変異株検出状況

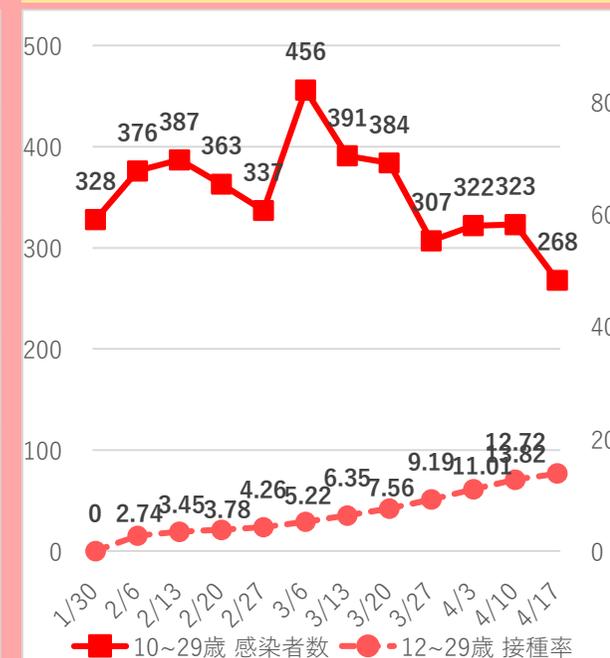


年代別ワクチン接種率と新規感染者数

70代以上



10~20代



【変異株検出状況】

- 徐々にBA.2の検出される割合が増えており、4月4日～10日には約半数となっている。

【年代別ワクチン接種率と新規感染者数】

- 70代以上の高齢者では、ワクチン3回目接種率の増加に伴い、新規感染者数が急激に減少している。
- 一方、ワクチン3回目接種が進んでいない若年層では新規感染者数が高止まりしているものの、接種率の増加に伴い、若年層でも減少傾向となっている。

県内の感染状況を踏まえた対応方針、県民・事業者の皆さまへのお願い（1/2）

「感染症対応の目安」におけるステージ：警戒（オレンジ）（令和4年4月20日時点）

4月20日からのおお願い（5月11日まで）

○県民の皆さまへ

- (1) 不織布マスクの正しい着用、3密の回避、十分な換気対策、こまめな手指消毒をはじめとした**基本的な感染防止対策を徹底**してください。
（特に重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方、ワクチン未接種の方）
- (2) 家庭内での感染事例が多く報告されています。部屋の換気、共有部分の消毒、タオルや食器の共用を避けるなど、**家庭での感染防止対策の徹底**をお願いします。特に**重症化リスクの高い方々と同居している家庭**では、**家庭内においても会話の際などには、マスクの着用**をお願いします。
- (3) 接触確認アプリ「COCOA」をインストールしましょう。
- (4) 感染者やその家族、医療従事者等に対し、誹謗中傷や差別的な行為を行わないようにしてください。
- (5) **症状のある方は、検査協力医療機関での受診**をお願いします（行政検査として無料）。
また、**無症状でもご不安のある方は、県が設置する検査会場や薬局等で無料検査**を受けることができます。
- (6) ワクチンの3回目接種により、発症や重症化を防ぐ効果が回復するとされています。メーカーにこだわることなく、できるだけ**早期に3回目のワクチン接種**をお願いします。
特に、最近では若い世代の感染が多く報告されています。若い世代の方々も積極的に3回目のワクチン接種をお願いします。

○事業者の皆さまへ

- (1) 業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策（特に、従業員のマスク着用）を徹底していただくようお願いします。
- (2) 室内の十分な換気、こまめな手指消毒、共有部分の消毒など、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。
- (3) 在宅勤務（テレワーク）や時差出勤等、人との接触機会を低減する取組を推進していただくようお願いします。
- (4) 医療機関や高齢者施設においては、感染防止対策の徹底・レベルアップをお願いします。

1 会食について

- (1) 会食時においても、不織布マスクの正しい着用、3密の回避、十分な換気対策、こまめな手指消毒をはじめとした**基本的な感染防止対策を徹底**してください。
- (2) **可能な範囲で規模を縮小し、可能な範囲で時間を短縮**いただくようお願いします。
- (3) 会話が主となる時間帯には、できる限りマスクの着用を励行するなど、飛沫感染の防止に努めてください。
- (4) 多人数での会食など、感染防止の必要性が高い場合には、参加者全員について、「**3回目のワクチン接種歴の確認**」又は「**抗原定性検査（※）による陰性確認**」をした上で、実施することを推奨します。 **※県内にお住まいの方は、県が設置する検査会場等で無料の検査を受けることができます。**
- (5) **飲食店を利用**する際は、できる限り「**高知家あんしん会食推進の店**」の認証店を利用していただくようお願いします。
- (6) 特に、飲酒の場などでの「献杯・返杯」や「大声での会話」、「マスクを外してのカラオケ」など、感染リスクの高い行動は、控えるようお願いします。

県内の感染状況を踏まえた対応方針、県民・事業者の皆さまへのお願い（2 / 2）

「感染症対応の目安」におけるステージ：警戒（オレンジ）（令和4年4月20日時点）

4月20日からのお願い（5月11日まで）

2 外出について

- （1）外出の際には、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。
- （2）**混雑した場所、換気の悪い場所や感染対策が十分でない施設など感染リスクが高い場所への外出は極力控えてください。**

3 他県との往来について

- （1）他県へ移動する際は、**会食時の対応を含め移動先の都道府県知事が出している要請（※）に沿って行動してください。**
※例えば、沖縄県は来訪者に対して、「ワクチンの3回目接種」又は「抗原定性検査等による陰性確認」を呼びかけています。
- （2）発熱などの症状がある方や体調の悪い方は、他県との往来を控えてください。
- （3）旅行や帰省する際に、重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方と接する機会がある場合など、感染防止の必要性が高い場合には、**事前に「ワクチンの3回目接種」又は「抗原定性検査等による陰性確認（※）」**することを推奨します。
※県内にお住まいの方は、県が設置する検査会場等で無料の検査を受けることができます。

○旅行や帰省で高知県に来訪する方についても、上記1～3にご留意ください。

※県外にお住まいの方は、お住まいの都道府県で無料の「抗原定性検査等」を受けることができます。

4 イベント等について

開催にあたっては、以下の点に注意したうえで、業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底してください。

- （1）参加人数が5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催については、県へイベント開催の2週間前までに「感染防止安全計画」を提出してください。
「感染防止安全計画」を策定し、県による確認を受けたイベントは、人数上限は収容定員までかつ収容率の上限を100%とします。
※「大声なし」が前提
- （2）（1）以外のイベントの人数上限は、5,000人又は収容定員50%以内のいずれか大きい方とします。
収容率は、「大声なし」のイベント等は100%、「大声あり（注）」のイベント等は50%とします。
※収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）
感染防止策等を記載した「チェックリスト」を作成してホームページ等で公表し、イベント終了日から1年間保管してください（県への提出は不要です）。
（注）大声を「観客等が通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」と定義し、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとします。

県立学校における対応について

1 部活動について

- (1) 活動時間は、平日は2時間程度、週休日等は3時間程度とします。
ただし、高等学校の運動部活動については、4月21日から5月20日までは県体に向けて、校長が認めた場合、平日は3時間程度、週休日等は4時間程度とします。
- (2) 県内外校との練習試合等は、引き続き日帰りでの活動とします。

2 教科等について

実施にあたっては、感染リスクの高い活動については十分留意します。

3 学校行事、対外的行事について

実施にあたっては、校長の判断のもと、内容の見直しや観客の制限など、各校の実情を踏まえた感染防止対策を徹底します。